防災スクール　カリキュラム

【目的】
防災士がより実践的な防災活動ができるようスキルアップを図る。特にプレゼンテーション能力や演習、対話を重視した研修を通じて現場で活躍するための応用力や実践力を養う。

【対象者】
本市が養成した防災士及びそれ以外の市内防災士。定員１０名とする。

	6月	7月	8月	9月	10月	6～10月
講座名	**第1講** **防災知識講座** 地域の防災活動に必要な知識を学ぶ	**第２講** **防災プレゼン講座** 防災講習のためのプレゼン力を学ぶ	**第３講** **防災訓練講座** 避難所運営ゲーム（HUG）の体験	**第４講** **現地研修** 土砂災害警戒区域 重要水防箇所の確認	**第５講** **防災プレゼン講座2** 実技を通して進行を学ぶ	**特別講座** **イベントへの参加**
開催詳細	令和5年6月24日（土） 9：00～12：00 401会議室	令和5年7月16日（日） 10：00～13：00 米子市立図書館研修室3	令和5年8月27日（日） 9：00～12：00 401会議室	令和5年9月9日（土） 9：00～12：00 現地研修	令和5年10月22日（日） 9：00～12：00 401会議室	
講師	地域振興課 防災安全課	地域振興課 防災安全課	地域振興課 防災安全課	鳥取県自主防災 アドバイザー	地域振興課 防災安全課	地域振興課 防災安全課
研修の目的	地域防災リーダーになるために必要な防災知識の習得する。また、地域における防災活動の実例を学び、地域の防災活動の傾向を学ぶ。	地域や企業等で行う防災出前講座に必要な防災知識のポイントを学ぶとともに、プレゼンテーション能力の向上を目指す。	グループ演習ができるためのスキルを習得するとともに、避難所運営ゲームを体験し、避難所運営の課題や問題点について理解する。	市内に点在する土砂災害警戒区域や重要水防個所を視察することにより、災害対応の重要性について、具体的なイメージを作る。	講習に必要な表現の仕方、伝え方について実技を通じて学ぶ。	各種イベントへ参加することにより、普及啓発活動や防災訓練のの重要性を知る。なお、参加は任意とする。
実施内容	○開講式 ○オリエンテーション ○カリキュラム説明 ○防災知識の習得 ・地域別でみる災害リスク ・地域防災活動の実態 ・地域に求める防災活動	○地域住民に対して伝えるポイントについて学ぶ。 ○防災の備えについて学ぶ。 ○水害と避難について学ぶ	○避難所運営ゲーム（HUG）の進行、ゲーム内容について学ぶ。	○土砂災害特別警戒区域及び警戒区域の視察。 ○土砂災害の特徴について学ぶ。	○研修生による短時間プレゼン発表 ○プレゼンにおいて必要な知識の習得 ○防災人材バンクへの登録について ○修了証授与 ○閉校式	○防災フェスタ ○市防災訓練 ○原子力防災訓練 ○その他防災イベント